

社会と科学技術の未来に向けて

東京電機大学 ルネッサンスと進化



東京千住キャンパス開創記念



北千住駅東口1分の都市型キャンパス

井水 来年4月の東京千住キャンパスオープンに向けて期待が高まります。

東京千住キャンパスとTDUへの期待

古田 東京神田キャンパスの二部と関連大学院の約500人が移ります。新たな100人のスタートでもあります。「学ぶもの、研究にいそしむもの、訪れるものに、遊びを与える場所を作り出す」よう設計された都市型キャンパスです。地域社会や産業界との垣根を取り払って、多様な交流の場として十分

得し、キャンパスで暮らし、自

「集合的知性」創出

技術を尊ぶ大学として先導的役割を

東京電機大学(TDU)は学園創立100周年記念事業の中核である東京千住キャンパス創設を2012年4月に迎える。「TDUルネッサンスと進化」を掲げ、理工系教育の理想、学生主役、地域交流をうたう最新インテリジェントキャンパスが北千住駅前に誕生する。一方、国内は3・11東日本大震災と原発事故を受け経済の沈滞ムード、科学技術への不安感

が漂う。こうした折、科学技術に求められるのは何か。3年連続で受験者数を伸ばし、学園創立104周年を9月11日に迎えるTDU学長の古田勝久氏とTDU学術顧問で産業技術総合研究所最高顧問でもある科学技術振興機構研究開発戦略センター長吉川弘之氏の対談からその答えをひもとく。

(聞き手 日刊工業新聞社社長 井水治博)

東京電機大学学長
古田 勝久氏

井水 日本は少子高齢化や産業の空洞化など多くの構造的問題を抱えます。国内でのモノづくりも厳しい状況があります。

吉川 大きな問題です。相対的に日本は小国化の道をたどっています。かつて、世界のGDPの15%程度を占めていましたが、将来は3%まで低下するという予測もあります。「学ぶもの、研究にいそしむもの、訪れるものに、遊びを与える場所を作り出す」よう設計された都市型キャンパスです。地域社会や産業界との垣根を取り払って、多様な交流の場として十分

得し、キャンパスで暮らし、自

まですね。新キャンパスは北千住

駅から徒歩1分という場所にしてほしい。

古田 学生のための施設は特

に機能してほしい。

井水 都心に近く産学連携活動にも有利ですね。

古田 キャンパスの近隣施設を借り、インキュベーション・リ

バジンセンターを設置する計

画で、12月にできます。地域・産

業連携の中核拠点となります。

吉川 もう一章注文があります。

井水 人生の重要な時期を過ごす場

所。人生をひらく場所です。学

校が主体的にカリキュラムを習

うこと。

吉川 これは感受性の強い若者が

生きています。

吉川 なんといっても「技術

の使命です。そして学生にも

技術者への夢を持つてもら

うことです。これは不变な本

学の使命です。

吉川 技術を尊ぶ大学として

自分たちが考へ、決断できる人

がいます。

吉川 これが本学の使命です。

吉川 技術を尊ぶ大学として

自分たちが考へ、決断できる人